

JA ASAHIKAWA

あさひかわ



北の恵み食べマルシェ2025に参加！
黒い恋人キーマカレーと
若トロフレック丼を販売しました！



特集 農産物直売所あさがおが 食べマルシェ2025に出店！

- ❖ 令和7年産米初出荷
- ❖ JAあさひかわ米が食べられるお店
- ❖ 理事会日より



JAバンク

JAバンクからの大切なお知らせ

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンクなどのサービスを一時休止させていただきます。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

休止日	すべてのサービスが休止	道内JAのATMとJAネットバンクサービスはご利用可能	
2025年	10.18 土 全取引休止 21:00-24:00	10.19 日 全取引休止 0:00-8:00	
	10.25 土 一部取引休止 15:00-24:00	10.26 日 一部取引休止 0:00-12:00	
	11.8 土 一部取引休止 15:00-24:00	11.9 日 一部取引休止 0:00-12:00	
	2026年	1.11 日 全取引休止 終日	1.12 月・祝 全取引休止 終日
		1.17 土 全取引休止 21:00-24:00	1.18 日 全取引休止 0:00-8:00

休止するサービス

JAバンクのATM

他金融機関・コンビニなど提携ATM

JAネットバンクサービス

ジェイデビット

現金のお引き出しはお早めに。
お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、あらかじめ現金をお引き出しいただくなどのご準備をお願い申し上げます。

※JA(店舗・ATM)、他金融機関・コンビニなどの提携ATMによっては、ご利用可能日・時間・サービスが異なる場合がございます。詳しくはJA窓口・ホームページなどでご確認ください。※本件は2025年6月23日の情報を基に作成しており、変更が生じた場合は速やかにJAバンクホームページへ変更内容を掲載いたします。

詳しくはJA窓口へ

(JAお問い合わせ先)

■ 北部支所 / ☎0166-51-4336	■ 神楽支所 / ☎0166-61-4111
■ 永山支所 / ☎0166-48-2171	■ 旭川支所 / ☎0166-32-2231
■ 豊岡支所 / ☎0166-31-3188	■ 神楽支所 / ☎0166-61-4126
■ 江丹別支所 / ☎0166-73-2111	■ 北野支所 / ☎0166-87-2131

[JAバンクのホームページ] <https://www.jabank.org>



●発行所／あさひかわ農業協同組合 ●編集／管理部総務課 ●住所／旭川市豊岡4条1丁目1番18号
●電話／0166-31-0111 ●FAX／0166-31-1555 ●E-mail／webmaster@ja-asahikawa.or.jp
●2025年11月1日発行 ●編集発行／あさひかわ農業協同組合 管理部総務課 ●デザイン・印刷／(株)総北海

農協法公布記念日にあたっての組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会 代表理事長
樽井 功

昭和22年11月19日に農業協同組合法が公布されてから78年が経過しました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織を通じて農業生産力の向上と農業者の地位向上を図り、国民経済の発展に寄与することを目的に制定されたこの法律により、農業協同組合が誕生しました。

農業協同組合は「農業者による農業者のための組織」として、自主・自立、民主的運営を基本に、相互扶助の精神のもと、組合員の営農と生活の安定、地域社会の発展に貢献してきました。

一方、現在、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。気候変動による猛暑や豪雨、円安による資材高騰、国際的な食料需給の不安定化などが農業経営に影響を与えています。

昨年、農政の憲法とも言われる食料・農業・農村基本法の改正により、国民一人一人の食料安全保障の確保と環境と調和のとれた食料システムが基本理念として位置付けられ、世界的な食料需給の不安定化による輸入リスクの増大、環境問題への対応など、日本の農政は大きな転換点を迎えています。

JAグループ北海道は、改正基本法に基づく農業構造転換対策の予算確保、食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員の声を国政に届ける活動を継続しています。

国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2025年を国際協同組合年に定めました。

この国際協同組合年を契機に、協同組合の力を再認識し、地域課題の解決と安心で豊かな未来の創造を目指しましょう。

最後になりますが、JAグループ北海道は、組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

特集

農産物直売所あさがおが「北の恵み・食べマルシェ2025」に出店！



JA十勝清水町とのコラボ商品である
若トロフレーク丼を発売！



黒い恋人キーマカレーも大好評！

9月13日（土）から15日（月）にかけて、「北の恵み・食べマルシェ」が開催され、当組合・農産物直売所あさがおも出店いたしました。

黒い恋人キーマカレーを販売し、黒大豆ならではのコクと食感が生きた味わいをお客様に味わっていただきました。

今年はJA十勝清水町の若トロフレーク丼とJAあさひかわ有機JASなつぼしがコラボ！温かいご飯のうえでの「とろける」食感を味わ

って貰い、おいしいとのお声をたくさんいただきました！

今年の食べマルシェも3日間の来場者数が87万人と大盛況となり、あさがお店舗にもたくさんのお客様に来ていただきましたが、当組合産の野菜、ゆめぴりか甘酒をはじめとした加工品各種をPRし、ご好評の言葉を多数掛けていただきました。

ご来店ありがとうございました。

営農企画部米穀農産課 こどもふるさと便事業に参画し、ななつぼしを 全国のこども食堂等の支援団体へ寄贈

旭川市と、こどもの機会格差の解消を目指すネッスー株式会社が連携して実施している、ふるさと納税を活用したフードバンク「こどもふるさと便」事業にて、全国のこども食堂等へななつぼしを寄贈しました。この取り組みは、お米を通じてこども支援と農業振興の両立を目指すものです。

今年は計15トンの旭川産米を全国のこども達にお届けすることを計画しており、このたび9月に、約4.5トンのお米を、北海道、東京都、大阪府、愛知県はじめ、計16都道府県に寄贈しました。

お米を受け取った支援団体からは、「今お米をいただけることは大変ありがたい」「美味しいお米をこども達に沢山食べてもらえて嬉しい」等のお声がありました。また、こども達は「このごはんおいしい」と、おかわりをしている子も多くいました。

この取り組みを継続して行い、旭川産の農産物でこども支援にも貢献していきます。

東京都荒川区 支援団体の活動の様子



こどもふるさと便
詳細はこちら→



令和7年産米初出荷

令和7年産米は8月29日（金）に旭正検査場にて旭正地区の（株）石坂ファームさん、（株）谷口農場さん、RT前検査場では永山地区の中田義美さん、楠智晴さんが初出荷となりました。また、中央地区の岩井敬樹さん、神居地区の沼澤美香さん、北野地区の森田恭平さんが各地区での初出荷となりました。初出荷の皆様方には古澤組合長より、それぞれ記念品が贈られました。

今年度の移植期については平年並みとなり、6月始めの低温により生育はやや遅くスタートしました。その後、6月中旬から9月まで高温が続いたことにより水稻の生育が進み、幼穂形成期は2日、成熟期は9日早まりました。収穫盛期は断続的な降雨の影響がありましたが平年より7日早まりました。



旭正地区 株石坂ファームさん
旭正地区 株谷口農場さん

永山地区 中田義美さん

永山地区 楠智晴さん



神居地区 沼澤美香さん

中央地区 岩井 敬樹さん

北野地区 森田恭平さん

全共連より「利用者の声」で感謝状の授与



JA共済では組合員・利用者へ寄り添った事業活動を展開するため「組合員・利用者本位の業務運営」の取組を進めています。その中の一つにJA職員の対応に関する声が集められており、この度豊岡支所の菅井係長にお客様より感謝の声が寄せられました。

日頃より、丁寧な顧客対応を心掛けている結果が利用者の満足度に繋がりました。

今回、全共連理事長よりJAあさひかわと菅井係長へ感謝状が授与されました。

今後もより一層、信頼されるJAあさひかわを目指し活動して参ります。

年金友の会・同友会5団体による合同企画を開催

9月21日（日）、各支所の年金友の会・同友会5団体合同企画として、「北海道日本ハムファイターズ観戦日帰りバスツアー」を実施いたしました。

当日は、各会50名の皆様と2台のバスでエスコフィールド北海道へ向かい、到着後には記念撮影や球場散策などを楽しみ、美味しいお弁当に舌鼓を打ちました。

観戦した試合はホームランも飛び出すなど投打がかみ合い、皆様の応援にも熱が入るなか終始圧倒した試合展開でファイターズが快勝。今回で3度目の開催となる合同企画でしたが、初めて勝ち試合の観戦となり皆様大満足の笑顔で帰路につかれました。



JA共済 令和7年度全道LA・スマサポ大会にて当JAの3LAが表彰

10月7日（火）札幌市共済ホールにて開催され、令和6年度優績LAとして当JAより神楽支所鈴木拓海LA、西河慶悟LA、永山支所生田雄也LAの3名が表彰されました。

広域推進の部で全道受賞者16名のうち、当JAより3名が該当になったほか、ひと保障の部介護共済生活障害共済認知症共済部門について永山支所生田LAが全道1位として表彰されました。

令和7年度につきましても組合員利用者の皆さまのお役に立てるよう訪問活動をおこなってまいります。



左から、神楽鈴木LA、西河LA、永山生田LA

永山生田LA

旭川青果物生産出荷協議会あさひかわ支部さつまいも部会 さつまいも10株オーナー（旭川市民向け）収穫体験の開催

令和7年10月5日（日）旭川青果物生産出荷協議会あさひかわ支部さつまいも部会は食育と認知度向上及び消費拡大を目的とした「さつまいも10株オーナー収穫体験」を開催しました。さつまいも部会鷲尾部会長より挨拶を頂き、晴天に恵まれ、約170名が参加しました。

6月8日に10株60組のオーナーが定植したさつまいもを参加者がスコップ等で掘り起こすと、土の中から現れるさつまいもに歓声上がり、楽しく収穫し汗を流しました。

収穫体験後はJAあさひかわ永山支所女性部みそ汁キャラバン隊の協力により、新米ななつぼしのご飯とさつまいも入り豚汁等が振る舞われました。また、農産物直売課によるJAあさひかわ産新米の販売とPRも行われ、盛況のうちに終了いたしました。



第3回

JAあさひかわ米が
食べられるお店 特別編

「第3回JAあさひかわ産米が食べられるお店 特別編」です。
今回ご紹介するのは「特別栽培米 ゆめぴりか」を
使用していただいている(株)札幌ケルンさんです。
(株)札幌ケルンさんの米元専務にお話をお聞きしました。

鉄板焼ステーキハウス
ケルンアネックス

札幌市中央区南4条西5-1
札幌東急REIホテル
レストランプラザ札幌B1
050-1792-1173

和牛専門店 牛屋
江戸八

北海道札幌市清田区
美しが丘3条1-7-20
050-1726-7737

お店について



私ども札幌ケルンは札幌市内に2店舗の異なる牛肉料理専門店を構えるチームです。一つはススキノにある鉄板焼きステーキのケルンアネックスもう一つは清田区にあるすき焼き専門店の牛屋江戸八です。

どちらのお店でも品質と味にこだわった牛肉の提供はもちろんのことそれ以前にまず、ご飯、漬物、お味噌汁この3点が美味しくなければ料理屋とは言えないと社内ではいつも料理人たちを鼓舞しております。それこそが料理の基盤でありの原点と考えております。



JA あさひかわ産米について

私どもがお米に評価を付けるのは一年間使用し続けてからになります。

昨年よりお世話になっている特別栽培米のゆめぴりかを一年間品質と流通を約束していただけのお米として使用しました。そして移り行く気候の中でお米がどのように変化していくか、育っていくのかを料理人の水加減とともにその、毎日の炊き上がりに注目していきました。

どんなブランド米でも年明けから急激にその色、艶、形、味は顔色を変えていきます。春には春の、夏には夏の変化と問題を見せます。料理人を悩ませるほど炊き上がりのムラや劣化の早いお米も過去、何度も見てまいりました。

今年使用させていただいた令和6年産の特別栽培米ゆめぴりかは違いました。一年を通して、大きな変化が起きなかったのです。これは扱う私どもにとっては簡単なようでいてすごいことです。色、艶、形、味が良いことは当然のことかもしれませんが持続力に長けているお米となるとそれは希少なことと認識しております。

プライベートでも、札幌方面の生産者部会の
研修等でも是非ご利用ください！

私どもの商いに欠かせないことは「ぶれないこと」です。ぶれない仕入れ と ぶれない味 と ぶれない心 です。これは、思っているよりも非常に難題でもあります。

でも今の私どもは恵まれています。

ぶれない和牛の仕入れ、ぶれない創業以来の秘伝のタレ、ぶれない特栽培米ゆめぴりか。いま、私たち史上ではありますが最強の時なのかもしれません。是非とも、たくさんの皆様にこの組み合わせを楽しんでいただけることを願っております。

評価に変えて、生産に携わる皆様に感謝をお伝えします。

お店でお待ちしております。

(株)札幌ケルン 米元



安心を、いつでも手元に。

JA共済アプリ

加入後の保障内容は、つい忘れてしまいがち。
でも、もしもの時に確認や連絡ができないと、
生活の立て直しの時間がかかることも。
JA共済アプリが、あなたの手元に安心をお届けします。

災害時も安心の
サポートが受けられる



新規登録方法 初めてご利用の方はこちらから

STEP 01

安心を、
いつでも手元に。

ログイン

JA共済IDを新規登録

インストールしたJA共済アプリを立ち上げ「JA共済IDを新規登録」を選択

STEP 02

JA共済ID登録

JA共済の各種サービスのご利用には、メールアドレスとパスワードの登録が必要となります。ご利用にあたり、メールアドレスを入力してください。メールアドレスの登録は任意ですが、入力したメールアドレスに認証コードを送信させていただきます。

メールアドレス (JA共済ID)

パスワード

JA共済IDとして登録するメールアドレスを入力

STEP 03

認証コードの確認

入力いただいたメールアドレスまたは携帯電話番号宛に送信された認証コードを入力してください。

認証コード

入力したメールアドレスに届いた認証コードを入力

STEP 04

パスワードの設定

パスワードを設定し、利用規約に同意して「新規登録」を選択「次へ」を選択 (JA共済ID登録が完了)

メールアドレス (JA共済ID)

パスワード

パスワード (確認)

STEP 05

Webマイページの登録のため、マイページ番号または証書番号を入力

マイページ番号

証書番号

STEP 06

ご契約者情報など各項目を入力・確認して「登録」を選択

お名前

住所

生年月日

性別

職業

電話番号

STEP 07

ご登録完了画面で「完了」または「閉じる」を選択

ご登録が完了しました。

詳しい手順を、
こちらでもご紹介

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



JA共済アプリ
各ストアから検索も可能です。

JA共済アプリでの携帯電話番号のご登録方法

STEP 01

保障の確認

ご案内

お手続き

お知らせ

控除証明書の申請

JA共済アプリの画面下部メニューの中から「登録情報」を選択

STEP 02

ご契約情報

住所・電話番号

氏名 (姓)

生年月日

性別

職業

電話番号

登録情報の中から「携帯番号」を選択

STEP 03

携帯番号 (JA共済ID) 設定

各種お手続きで使用する認証コードを記載したSMSの送信となる携帯電話番号 (JA共済ID) の登録・変更を行います。

携帯番号 (JA共済ID)

携帯番号を入力ください

STEP 04

認証コードの確認

入力いただいた携帯電話番号宛に送信された認証コードを入力してください。

認証コード

認証コードを入力し、ご登録完了となります

携帯電話番号のご登録はお済みですか？

ご契約者の
皆さまに重要な
お知らせ

災害時等におけるスムーズなご連絡のため

携帯電話番号の ご登録を、お願いいたします。



災害時に大切な情報を受け取れない！

災害などで避難されている場合でも、大切なお知らせをより早く、より確実に受け取りいただくため、**携帯電話番号のご登録**をお願いいたします。



契約内容を確認できる書類が手元にない！

JA共済アプリなら、いつでも・どこでも、迷わずに、**ご加入の保障内容の確認や、共済金請求等のご連絡**ができるため、**JA共済アプリのご登録**をお願いいたします。

携帯電話番号のご登録方法



JA共済アプリから

- JA共済アプリをインストールいただき、「JA共済IDの新規登録」を選択して、手順に従ってご登録ください。
- 登録完了後、JA共済アプリの下部メニューの「登録情報」より携帯電話番号をご登録ください。

詳しい登録手順は、
当チラシ裏面をご参照ください。

JA共済アプリのほか、Webマイページからの登録も可能です

- 右のQRコードを読み取って、Webマイページの「新規登録」を選択してご登録ください。
- なお、登録手順は、JA共済アプリからのご登録と同様です。当チラシ裏面のSTEP 02～STEP 06をご参照ください。



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

ご登録等の操作方法は、オペレーターがサポートします

1 JA共済相談受付センターにお電話ください

☎ 0120-536-093

受付時間：9:00～18:00 (月～金曜日)、9:00～17:00 (土曜日)
※日曜日、祝日および12月29日から1月3日を除きます。
※メンテナンスなどにより、予告なく変更する場合があります。

2 音声ガイダンスにしたがって、[1] を押してください

JA共済アプリ・Webマイページに関するお問い合わせ窓口につながります。



一緒にできるから
安心ですね

ご利用者様の端末の画面を共有いただくことで、
オペレーターが確認しながら、登録方法を
ご案内することが可能です。詳しくは、
オペレーターにお申し出ください。
※端末画面の共有は、一部画面で
ご利用いただけない場合がございます。



安心を、いつでも手元に。

JA共済アプリ 新規登録キャンペーン 実施中！

期間：2025年4月1日(火)～2026年3月31日(火)

先着
30万名様

1,000円相当の
デジタルギフトをプレゼント！

さらに
抽選で人気の

豪華賞品
当たる！(計600名様)

キャンペーンの
応募方法等の
詳細はこちら



※応募には所定の条件がございます。(JA共済アプリをダウンロードのうえ、Webマイページに登録いただいた方が応募いただけます。)

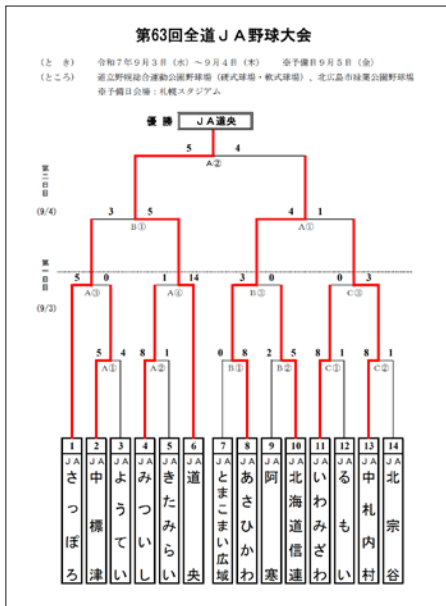


JAあさひかわ野球部 TOPIX

第63回全道JA野球大会に出場し準優勝

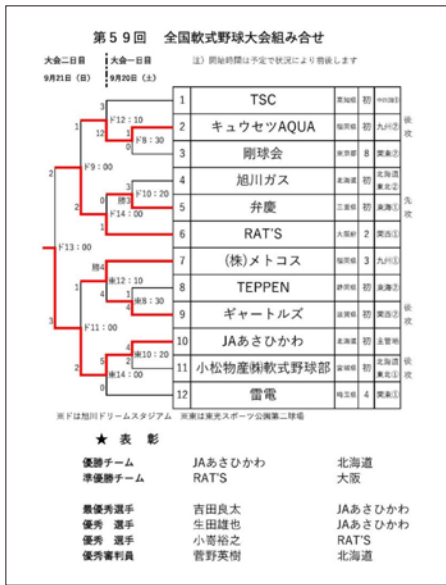
2025年9月3～4日、野幌総合運動公園・北広島市緑葉公園野球場で「第63回全道JA野球大会」が開催され、各ブロックを勝ち抜いた14チームが出場しました。本大会は全道JA野球大会実行委員会の主催により、長い歴史の中で第63回を数える伝統ある大会です。

JAあさひかわは順調に勝ち進み、決勝戦でJA道央と対戦しました。序盤に2点を先制し試合を優位に進めましたが、中盤にJA道央が5点を奪って逆転。終盤に2点を返す粘りを見せたものの、あと一歩及ばず、惜しくも準優勝となりました。



新日本スポーツ連盟
第59回全国軟式野球大会に出場し優勝

2025年9月20～21日、旭川ドリームスタジアム・東光スポーツ公園第二球場で「第59回全国軟式野球大会」が開催され、各ブロックを勝ち抜いた12チームが出場しました。北海道で新スポ連の全国野球大会が行われるのは初。寒くなる季節を外すように日程を調整し、例年よりも2ヶ月ほど早い実施となりました。地元のJAあさひかわが、準決勝、決勝と1点差ゲームを制して北海道勢では初の優勝を飾りました。



令和7年のシーズンが
終了しました

平素より、野球部の活動に対し多大なるご声援とご支援を賜り、部員一同、心より厚く御礼申し上げます。

本シーズンは、公式大会3大会に出場いたしました。旭川支部予選では北海道知事杯において優勝を果たし、全道大会への出場権を獲得。また、新日本スポーツ連盟主催の全国大会が旭川で開催されたことから初めて出場し、優勝を果たし全国大会への切符を手に入れました。さらに、JA野球大会では上川管内優勝を果たし、全道大会へと駒を進めました。

2025シーズン 戦績25勝6敗

オープン戦

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
5.10	オープン戦	南幌町役場	●	0-6
//	オープン戦	南幌町役場	○	8-1
5.11	オープン戦	JA北そらち	○	18-3
5.17	オープン戦	砂川市役所	○	12-0
5.18	オープン戦	札幌市役所	○	3-1
//	オープン戦	ブレイクホーキンス	○	12-0
7.27	オープン戦	タケシマススポーツ	●	8-9

チャレンジ8【オープン大会】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
5.5	1回戦	旭川連合チーム	○	5-2
//	準決勝	JAようてい	○	3-1
5.6	決勝戦	㈱ツルハ旭川	○	3-0

上川管内支部予選 JA野球大会【JA大会】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
6.9	2回戦	JA道北なよろ	○	13-0
6.10	準決勝	JAふらの	○	9-2
//	決勝戦	JA北ひびき	○	10-0

※全道 JA野球大会 出場

天皇賜杯 旭川支部予選【公式大会】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
6.14	1回戦	旭川信用金庫	○	15-0
6.15	2回戦	旭川ガス	●	7-10

国民体育大会 旭川支部予選【公式大会】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
6.28	1回戦	上川町役場	○	7-1
6.29	準決勝	㈱ツルハ旭川	●	2-6

結果といたしましては、北海道知事杯全道大会では惜しくも初戦敗退となりましたが、地元開催となった全国大会では北海道勢として初の優勝を達成。JA全道大会では準優勝と、あと一歩及ばない悔しさを味わう結果となりました。

これらの経験を糧に、来シーズンはさらなる成長を目指してまいります。野球を通じて人間力を高め、JA組織に必要とされる職員として、地域社会への貢献と、皆様から愛されるチームづくりに一層努めてまいります。

今シーズンの締めくくりにあたり、組合員ならびに役職員の皆様から賜りました温かいご声援に、改めて深く感謝申し上げます。

JAあさひかわ野球部 監督 上原由大

北海道知事杯 旭川支部予選【公式大会】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
7.21	準決勝	㈱ツルハ旭川	○	4-2
//	決勝戦	旭川市役所	○	7-3

※北海道知事杯 全道大会 出場

会長旗 旭川支部予選【新日本スポーツ連盟主催】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
8.10	2回戦	比布町役場	○	9-1
8.11	準決勝	グリフォン	○	9-1
//	決勝戦	旭川ガス	○	2-1

※新日本スポーツ連盟 全国軟式野球大会 開催地代表枠 獲得

北海道知事杯 全道大会【公式大会】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
8.23	1回戦	ecoaハウス	●	1-3

JA野球大会 全道大会【JA大会】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
9.3	1回戦	JAとまこまい広域	○	8-0
//	2回戦	JA北海道信連	○	3-0
9.4	準決勝	JA中札内村	○	4-1
//	決勝	JA道央	●	4-5

新日本スポーツ連盟 全国軟式野球大会【新日本スポーツ連盟主催】

日付	試合	対戦相手	勝敗	スコア
9.20	1回戦	小松物産（宮城県）	○	4-2
//	2回戦	雷電（埼玉県）	○	7-1
9.21	準決勝	㈱メトコス（福岡県）	○	2-1
//	決勝戦	RAT's（大阪府）	○	3-2

理事会だより

第8回 理事会 令和7年8月28日(木)

監査報告
第2・四半期定期監事監査の報告について

- 決議事項
- 1 令和7年度7月末に於ける事業実績(子会社含む)及び仮決算(子会社含む)の状況について
 - 2 規程類の一部変更について
 - 3 令和7年度 農地の時価評価額について
 - 4 信用事務取扱手数料一覧表の改定について

- 報告事項
- 1 内部監査の実施報告について
 - 2 令和7年産 米概算金単価について
 - 3 令和6年産 主食用米追加精算について
 - 4 TAC 活動状況報告、主要農産物の状況及び地区営農状況について
 - 5 法人取引先の状況について
 - 6 信用リスク管理態勢に係る貸付実績報告について
 - 7 規程類の一部変更について
 - 8 令和7年度 第3四半期余裕金運用計画額および運用方針について
 - 9 コンプライアンス・プログラムの上半期取組状況について
 - 10 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
 - 11 所在不明組合員について
 - 12 組合員加入及び脱退の状況について
 - 13 系統外預金状況について
 - 14 令和7年度人事について
 - 15 新JA 合併プランにかかる質問・意見および回答について
 - 16 その他

第9回 理事会 令和7年9月29日(月)

- 決議事項
- 1 令和7年度8月末に於ける事業実績(子会社含む)及び仮決算(子会社含む)の状況について
 - 2 ディスクロージャー誌(半期開示)について
 - 3 寒冷地手当の支給について
 - 4 規程類の一部変更および改正について
 - 5 信用事務取扱手数料一覧表の改定について

- 報告事項
- 1 営農企画部・購買部の営業時間変更について
 - 2 TAC 活動状況報告、主要農産物の状況及び地区営農状況について
 - 3 貸出金利表の改定について
 - 4 道による農業協同組合検査について
 - 5 みのり監査法人による期中監査1経過概要報告について
 - 6 子法人等7月末事業実績について
 - 7 組合員懇談会の意見及び回答について
 - 8 組合員加入及び脱退の状況について
 - 9 令和7年度人事について
 - 10 その他

お悔やみ 謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます

8/8	関谷 幸照	さん	永山地区13区農事組合
9/24	因幡 信一	さん	永山地区永山南農事組合
9/25	湯本 剛	さん	北野地区4区農事組合

監事会・監事監査の報告

監事会	第8回監事会 令和7年8月26日開催 第9回監事会 令和7年9月29日開催
監事監査	1. 定期監査(第2・四半期) 令和7年8月19日から8月26日までの間で6日間実施 2. 無通告監査 令和7年9月に7金融支所、2購買店舗、3資材店舗、3給油所、2あさがお店を実施 ※無通告監査は内部監査室と合同で実施しました。

JAあさひかわ (令和7年9月末実績) 概要

組合員数	正組合員	1,418 名
	准組合員	16,675 名
	合 計	18,093 名
出 資 金 残 高	2,175 百万円	
販 売 取 扱 高	3,804 百万円	
生 産 資 材 供 給 高	1,215 百万円	
給 油 所 供 給 高	1,236 百万円	
生 活 供 給 高	55 百万円	
貯 金 残 高	97,239 百万円	
融 資 残 高	26,761 百万円	
長 期 共 済 保 有 高	1,294 億円	

異 動

【退職】 令和7年9月30日付

資格名	氏名	所属
主査	伊藤 健太	営農企画部米穀農産課主査
係	西山 優汰	江丹別支所支所課係

シートベルト着用義務化

道路運送車両の保安基準改正(※)により、乗用型トラクタで道路を走行する際には、シートベルト着用が義務化されます。
※令和7年6月17日公布

義務化はいつから? 令和9年1月1日 からです。

どのトラクタが対象? 令和9年1月1日以降に製造された座席を有するトラクタは、大型特殊自動車・小型特殊自動車に限らず対象車となります。

違反した場合は? シートベルトの着用義務違反として、点数1点が付されます。

対象のトラクタには、ボンネット側面に座席ベルト着用義務車を示すステッカー(※)が貼付されます。

※ステッカーのイメージ

座席ベルト着用義務車 座席ベルト着用義務車

農林水産省

JAバンク×北海道日本ハムファイターズ野球教室を開催

10月13日(月)、鷹栖町民球場にて地域共生社会の実現に向けた一環として、北海道日本ハムファイターズOBの須永英輝様と、同じくOBで旭川南高校出身の浅沼寿紀様をコーチとした野球教室を開催いたしました。

当日は、旭川市長の今津寛介様、鷹栖町教育委員会教育長の鷲下正彦様を来賓としてお迎えし、旭川市と鷹栖町の少年野球チームなどから91名の子供たちが参加。キャッチボール、守備、バッティングなどの指導に加え、教室の終盤には浅沼コーチのバッティングを披露していただき、見事に飛び出したホームランに子供たちは大歓声でした。

教室終了後には、アグリアクション活動として「JAあさひかわ特別栽培米ゆめぴりか」を参加者へ配布し、終始子供たちの笑顔があふれるイベントとなりました。

